




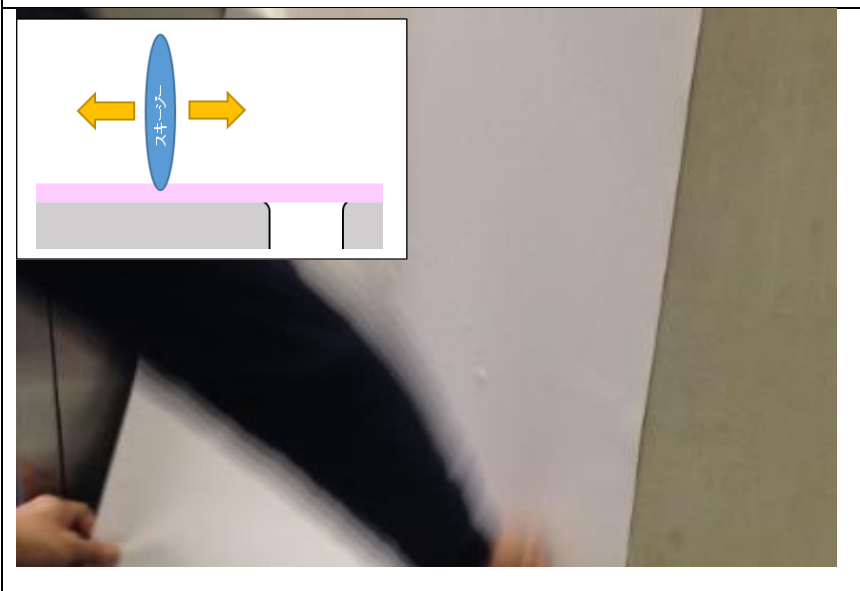

3M Architectural Markets  
Instruction Bulletin

取扱説明書

**3M™ ダイノック™ フィルム GC タイプ**

エレベーターに貼る時の注意点<落とし目地編>

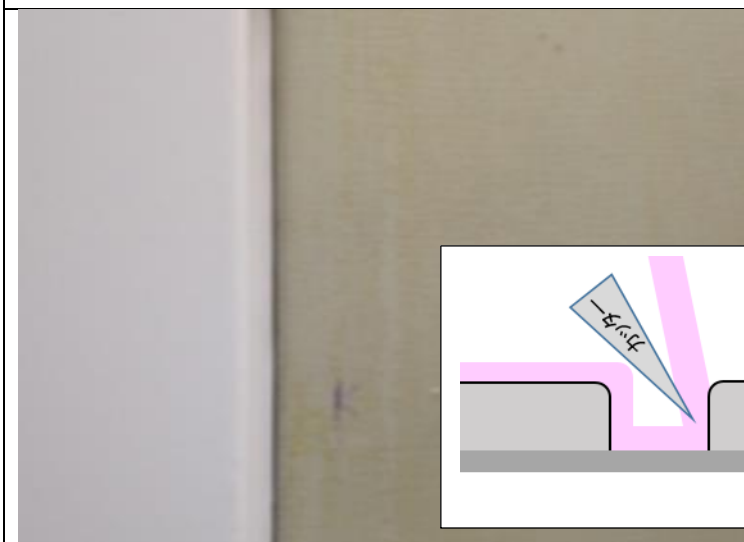
	<p>通常ダイノックと同じ 工具が使用できます。</p> <p>ガラスクロスが積層さ れていますので、重ね 切りの練習をお勧めし ます。</p> <p>また、カッターの刃は こまめに交換すること をお勧めします。</p>
	<p>平面部分は通常ダイノ ックと同様に貼るこ とができます。</p>

	<p>落とし目地のサイズの確認をします。今回は左上の図の事例になります。</p>
	<p>落とし目地を覆うように貼り付けます。</p> <p>※隣の目地部分は圧着しません。</p>
	<p>落とし目地の側面(写真左側)を圧着します。</p> <p>※ガラスクロスが積層されていますので通常ダイノックより強く圧着する必要があります。</p>

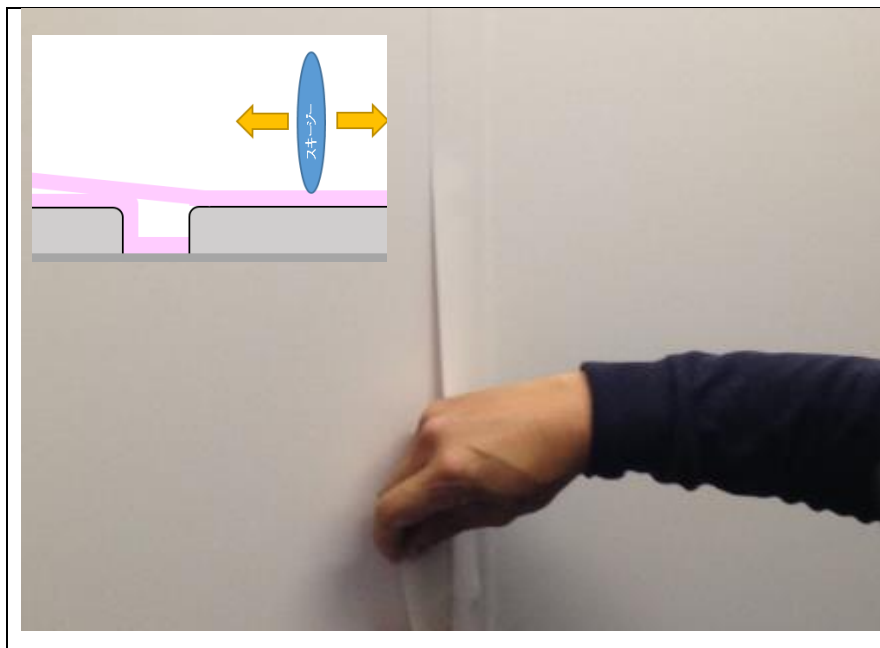


落とし目地の底に圧着  
します。

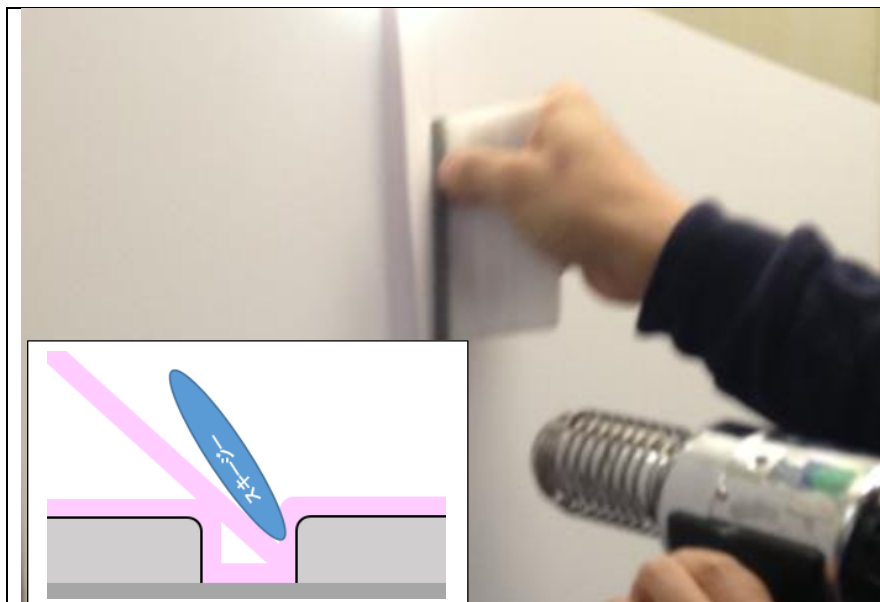
※ガラスクロスが積層  
されていますので通常  
ダイノックより強く圧  
着する必要があります。



あまり部分をカットし  
ます。この時もガラス  
クロスがしっかり切れ  
るようご注意ください。



隣のパネルに移り、目地を覆うように貼ります。  
すでに貼ってあるほうは圧着しないようご注意ください。



側面(写真右側)を圧着します。



落とし目地の底面を圧着します。  
ヒートガンを当てすぎると光沢が変化しますのでご注意ください。



一般的な注意事項は 3M™ ダイノック™ フィルム GCタイプ 製品説明書および取扱説明書をご覧ください。

製品の仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。本書に記載してある事項、技術上の資料並びに勧告はすべて、当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について絶対的な保証はしません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任もすべて負うものとします。売主及び製造者の義務は不良であることが証明された製品を取り替えることだけであり、それ以外の責任はご容赦ください。本書に記載されていない事項若しくは勧告は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限り当社は責任を負いません。

3 M、DI-NOC、ダイノックは、3 M社の商標です。



スリーエム ジャパン株式会社  
<http://www.mmm.co.jp/cmd/>

© 3M 2020. All rights reserved

IB-018-0

2020/5/1